

「新しい日本のための優先課題推進枠」道路関係の要望額

道路の老朽化対策	要望額: 468億円(全体要求額2,652億円)
道路施設の適切な維持管理と老朽化対策に向けて、橋梁、トンネル、舗装等の点検、措置、記録を着実に実施し、メンテナンスサイクルを推進。特に、これまでの点検結果に基づき橋梁、トンネル、舗装の計画的な修繕を強力に推進	
道路ネットワークによる地域・拠点の連携確保	要望額: 1,844億円(全体要求額3,215億円)
個性ある地域やコンパクトな拠点を道路ネットワークでつなぎ、距離の制約を克服し、地域・拠点の連携を確保。特に、計画的な整備のため事業進捗を図る必要がある事業を強力に推進	
効率的な物流ネットワークの強化	要望額: 2,451億円(全体要求額4,374億円)
迅速かつ円滑な物流の実現等のため、三大都市圏環状道路等を中心とする根幹的な道路網を重点的に整備。特に、計画的な整備のため事業進捗を図る必要がある事業を強力に推進	